

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月 4日 更新

事務事業名		市道改良事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	5	都市基盤の健全		所属部	都市建設部
	施策	21	計画的な道路の整備		所属課	建設課
	業務分野	64	計画的な道路の整備		所属班	工務班
課長名		石原 光朗		担当者名		川俣 洋一郎
予算科目		会計	款	項	目	事業連番
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 22 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度( ~ 年度)

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	本事業は、地域住民の日常生活の安全性・利便性の向上を図ることを目的とし、合志市内の生活道路を対象として道路拡幅や歩道整備を行う事業である。 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む) 現在計画施工中の路線については次のとおりである。 中央校線改良事業、野付平島線(栄工区)改良事業、油古閑・小園線改良事業、新開線改良事業、笹原・拾三町線改良事業。
【業務の流れ】	計画立案、関係機関協議、測量設計、不動産鑑定、建物等調査、用地交渉、土地売買契約、登記、支払、積算、工事発注、現場監督、中間・竣工検査、支払
【主な予算費目】	委託料、公有財産購入費、補償補填及び賠償金、工事請負費

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

市道のうち、生活道路や通学路の整備を行った。

- 工事費 施工延長L=49m、1路線・1件
- 委託料 3路線、3件

【基準に達しなかった理由】道路整備に伴う用地買収において、地権者3名の同意が得られなかったため。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)	③予算の主な増減の理由
計画立案、関係機関協議、測量設計、不動産鑑定、建物等調査、用地交渉、土地売買契約、登記、支払、積算、工事発注、現場監督、中間・竣工検査、支払	市道改良事業の年次計画に基づく工事請負費の増

成果指標	(単位)	データ取得方法
ア 整備率	%	

(2)成果指標・総事業費の推移		単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
成果指標		ア %	41	44	60	45	65	70	75	80
事業費	財源内訳	千円								
	国庫支出金	千円								
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円					40,500	40,500	40,500	40,500
	その他	千円		1,500						
繰入金	千円									
一般財源	千円	59,501	21,994	21,161	12,946	4,500	4,500	4,500	4,500	
(A)事業費計	千円	59,501	23,494	21,161	12,946	45,000	45,000	45,000	45,000	

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

全ての要望に応えることは困難であるが、地域からの要望を抑えることはできないため、必要性や地域バランスをより一層考慮したうえで事業を進めていかななくてはならない。  
 地域住民をはじめとして、一般通行者の利便性や交通の円滑化が図られることから必要な事業であり、継続は妥当である。

(4)今後の事業の方向性

廃止
 縮小
 事業のやり方改善
 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)